

松山ふるさと歴史館の催し

📍 松山ふるさと歴史館 ☎55-2215

開館時間 9時30分～17時

料金 一般・大学生230円、高校生以下110円

※団体料金や酒ミュージアムとの共通券については、お問い合わせください。

❖企画展「佐々志げ子の愛した風景」

佐々志げ子が愛した「椿」を描いた屏風のほか、四季折々の風景を描いた作品を展示しています。

期日 5月8日(日)まで

佐々志げ子



旧松山町出身の日本画家。東京の佐藤女子美術学校(現:女子美術大学)で日本画を学ぶが、病気により退学。療養しながら独学で絵を描き続け、昭和11年、女流画家として初めて河北賞を受賞。

❖企画展「大崎市の横穴墓」

市指定史跡川北横穴墓群、市指定史跡金谷亀井 囀横穴墓群、国指定史跡山畑横穴(墓)群などに納められた土器や副葬品を一堂に紹介します。

期日 5月21日(土)～8月21日(日)

◆横穴墓

飛鳥時代(7世紀)～平安時代(9世紀)にかけて、丘陵斜面や崖面に横に穴を掘り、死者を葬った古代の墓。

松山ふるさと歴史館

リニューアルオープン

松山の歴史遺産を案内する「松山ガイドマップ」を新設したほか、各コーナーでは、最新の情報を基に解説や写真、パネルなどを一新しました。

また、刀匠 九代目法華三郎信房 氏の新作太刀を八代目が制作した刀と共に展示しています。ぜひ、来館ください。

初めて手話を知ろう！学ぼう！

📍 社会福祉課障がい福祉担当

☎23-2167 FAX23-2418

聴覚障害のある人と意思疎通する方法の一つが手話です。仕事や日常生活で手話の必要性を感じている人や、福祉に関心がある人は、この機会に手話に触れてみませんか。

日時 5月19日(木) 14時～16時

場所 図書館(来楽里ホール)

対象 18歳以上の人

定員 30人

申込方法 5月11日(水)まで電話、または氏名、住所、電話番号を明記し、ファクスかEメール(shafuku@city.osaki.miyagi.jp)で申し込み



市民作品展

📍 大崎市民ギャラリー(緒絶の館) ☎21-1466

市民の皆さんの力作を鑑賞しませんか。

❖ふじまつり古川今昔写真展

日時 5月12日(木)～15日(日) 10時～17時(最終日は15時まで)

場所 大崎市民ギャラリー(緒絶の館)

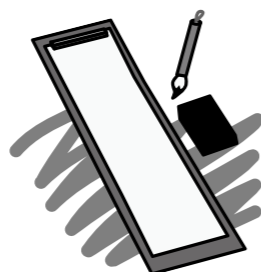
内容 写真

❖加納鳴鳳小品展

日時 5月20日(金)～23日(月) 10時～17時

場所 大崎市民ギャラリー(緒絶の館)

内容 書



第13回おおさき観光写真コンテスト作品募集

📍 観光交流課観光担当 ☎23-7097

本市の魅力を広めることができる写真を募集します。今回のテーマは、「写真で伝えよう！大崎市の新たな魅力」です。

詳しくは、市内観光施設や各総合支所に備え付けの応募用チラシ、または市ウェブサイトを確認してください。



令和3年度最優秀賞
「満天の星のリフレクション」

応募期間 5月9日(月)～令和5年1月13日(金)

必着

応募対象 令和4年中に市内で撮影した写真

入賞発表 令和5年2月予定

応募方法 氏名(ふりがな)、住所、年齢、電話番号、画題、撮影場所、撮影年月日、撮影方法(スマートフォン、デジタルカメラなど)、未発表の申し出を明記し、次のいずれかの方法で応募

| 写真の応募方法 | 応募先 |
|---------|---|
| 印刷した写真 | 観光交流課(東庁舎2階・古川七日町1-1)へ持参または郵送 |
| 写真データ | ①Eメールで送信する場合 写真コンテスト専用アドレス(osaki_shashin@yahoo.co.jp)へ送信 |
| | ②LINEで送信する場合 下記のQRコードを読み取り、大崎観光交流課を友だち追加して、送信 |



▲市ウェブサイトQRコード



▲LINE QRコード

新型コロナウイルス感染症対策(検温、マスクの着用やアルコール消毒など)に協力願います。

詳しい留意事項などについては、各問い合わせ先に確認してください。

東北大学大学院文学研究科と市民のセミナー 第21期有備館講座「未来の学問・学問の未来」

📍 岩出山公民館 ☎72-0357

東北大学大学院文学研究科の講師を招き、全5回のセミナーを開催します。歴史学、文学、美術史学など、さまざまな分野を分かりやすく解説します。

| 日時 | テーマ | 講師 |
|---------------------------|--------------------------------------|--------------|
| 5月21日(土) 13時30分～16時 | 【第1回】 ヴァヌアツ消滅危機言語のフィールドワーク | 准教授 内藤真帆氏 |
| 6月18日(土) 13時30分～15時30分 | 【第2回】 絵画・彫刻の「力」:イメージ人類学としての美術史 | 教授 足達薫氏 |
| 7月16日(土) 13時30分～15時30分 | 【第3回】 ことばの変化、ことばの歴史 | 教授 大木一夫氏 |
| 8月27日(土) 13時30分～15時30分 | 【第4回】 ことばの普遍性と多様性:日本語と英語の比較から | 教授 島越郎氏 |
| 9月17日(土) 13時30分～16時 | 【第5回】 宗教美術史の可能性「見えないものを見せる」ことを考える | 教授 長岡龍作氏 |

場所 岩出山文化会館(スコアハウス)研修室

定員 各50人程度

持ち物 筆記用具

料金 各回500円

申込方法 5月16日(月)まで電話、または申込書を岩出山公民館に持参し、申し込み